

令和6年度 第2回豊橋市障害者自立支援協議会（全体会）

日時： 令和6年9月27日（金）

10:00～12:00

会場： 豊橋市上下水道局 5階大会議室

次第

- 1 会議開催状況について … 資料1
- 2 第6期豊橋市障害者福祉実施計画及び第2期豊橋市障害児福祉実施計画の実績報告
 - (1) 成果目標 … 資料2
- 3 各専門部会の活動状況報告と協議事項について
 - (1) 生活支援専門部会 … 資料3-1
 - (2) 就労支援専門部会 … 資料3-2
 - (3) こども支援専門部会 … 資料3-3
- 4 強度行動障害に対する支援体制の整備（見学等）について … 資料4
- 5 （株）恵について … 資料5
- 6 その他
 - ・ 障害福祉サービスから一般就労へ移行した方についての就職事例報告会 … 資料6
 - ・ 障害者週間イベント「とよはしみんなのまちなか絵画展」について … 資料7

○次回開催予定

第3回 令和7年2月26日（水）13:30～15:30 予定

会場： 豊橋市上下水道局 5階大会議室

令和6年度 豊橋市障害者自立支援協議会開催日一覧

令和6年9月27日 時点

No	開催/予定	日程	種別	開催形式	時間	議題
1	開催	4月17日(水)	運営会議(第1回)	ほっとびあ	13:30~15:00	<ul style="list-style-type: none"> 各会議の開催予定・開催報告 令和6年度の組織図及びスケジュール 委託相談支援事業所が参加する会議体の割振り GW期間における緊急対応 生活支援専門部会の予定内容 ほっとびあにおける委託相談支援事業の実施状況 今後の自立支援協議会の運営方針 各事業所ケース報告
2	開催	4月26日(金)	ペアレント・トレーニング検討会(第1回)	ほっとびあ	15:00~16:00	<ul style="list-style-type: none"> ペアレント・トレーニングの日程・内容 今後の方向性
3	開催	5月10日(金)	児童通所職員向け講座(第1回)	ほっとびあ+Web会議(ZOOM)	10:00~11:30	<ul style="list-style-type: none"> 「子どもの発達の見立て」(仮題) 「福祉サービスへの繋がりがた」(仮題)
4	開催	5月13日(月)	生活支援専門部会(第1回)	ほっとびあ	13:30~15:00	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度豊橋市障害者自立支援協議会の体制 令和6年度豊橋市障害者自立支援協議会のスケジュール ほっとびあにおける委託相談支援事業の実施状況 令和6年度生活支援専門部会の取組(全体会用報告資料)
5	開催	5月14日(火)	就職支援スキルアップ検討会(第1回)	ほっとびあ	13:30~14:30	<ul style="list-style-type: none"> 今年度の年間活動計画と活動内容 就職支援スキルアップ検討会 就労アセスメント 障害福祉サービス事業所フェアの開催
6	開催	5月14日(火)	就労支援専門部会(第1回)	ほっとびあ	15:00~16:00	<ul style="list-style-type: none"> 今年度の年間活動計画と活動内容 就職支援スキルアップ検討会 就労アセスメント 障害福祉サービス事業所フェアの開催
7	開催	5月15日(水)	運営会議(第2回)	ほっとびあ	13:30~15:00	<ul style="list-style-type: none"> 各会議の開催予定・開催報告 全体会に向けて
8	開催	5月20日(月)	医療的ケアに関する検討会(第1回)	ほっとびあ	10:00~11:30	<ul style="list-style-type: none"> 医療的ケア児の状況、通園・通学状況 医療的ケア児等レスパイト事業について 医療的ケア時マネージャーについて
9	開催	5月21日(火)	大規模災害時の支援体制検討会(第1回)	あいつピア	13:30~15:00	<ul style="list-style-type: none"> 能登半島地震災害派遣報告 今年度の取組 豊橋市内の障害福祉サービス事業所におけるBCPの作成状況について
10	開催	5月23日(木)	児童通所職員向け講座(第2回)	あいつピア	9:30~11:30	<ul style="list-style-type: none"> 「事例をもとにアセスメントを深めてみよう」
11	開催	5月24日(金)	子ども支援専門部会(第1回)	さくらピア3階大会議室	14:30~15:30	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度のふりかえり 令和6年度の子ども支援専門部会の活動
12	開催	5月31日(金)	全体会(第1回)	上下水道局5階大会議室	13:30~15:30	<ul style="list-style-type: none"> 会長・副会長の選出 【令和5年度評価・実績報告】 障害者福祉基本計画の評価 障害者福祉実施計画及び障害児福祉実施計画の実績報告 年間活動報告書 【令和6年度体制・計画】 令和6年度の自立支援協議会の体制及びスケジュール 令和6年度の各専門部会の活動状況報告と協議事項 障害者虐待防止に係る事業所訪問 基幹相談支援センター・委託相談支援事業の相談体制
13	開催	6月11日(火)	就職支援スキルアップ検討会(第2回)	現地(市内)	9:30~13:00	<ul style="list-style-type: none"> 日中活動系サービス事業所見学会 ※市内停電により昼に中止
14	開催	6月19日(水)	個別支援会議(第1回)	あいつピア研修室	10:30~12:00	<ul style="list-style-type: none"> 触法障害者について
15	開催	6月19日(水)	運営会議(第3回)	あいつピア研修室	13:30~15:00	<ul style="list-style-type: none"> 各会議の開催予定・開催報告 今後の自立支援協議会(運営会議)の進め方について 各専門部会における取組内容の検討 虐待防止相談員について ケース検討会議の報告 各事業所ケース報告
16	開催	7月3日(水)	居宅介護事業所連絡会	あいつピア研修室	13:00~15:00	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度豊橋市障害者自立支援協議会の体制及びスケジュール 利用者のサービス内容の説明の仕方 相談支援専門員との連携の仕方について 今後の事業所連絡会で話し合いたいこと
17	開催	7月9日(火)	GH事業所連絡会	あいつピア研修室	13:00~15:00	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度自立支援協議会体制、スケジュール グループワーク ①職員全員そろっての研修や情報共有 ②入居者の重度化・高齢化(嚙下の低下・ADLの低下) ③その他テーマ 意見共有 その他

No	開催/予定	日程	種別	開催形式	時間	議題
18	開催	7月10日(火)	入所・短期入所事業所連絡会	あいつピア研修室	13:00～15:00	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度豊橋市障害者自立支援協議会の体制及びスケジュール 短期入所の受入れ事例や手順について 高齢化や介護保険の移行、身体拘束について
19	開催	7月11日(木)	生活介護事業所連絡会	あいつピア多目的ホール	13:00～15:01	<ul style="list-style-type: none"> 強度行動障害の受け入れについて レクリエーションについて(余暇時間) 障害の程度によつての活動内容
20	開催	7月12日(金)	こども通所支援事業所連絡会	あいつピア多目的ホール	9:30～11:00	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度豊橋市障害者自立支援協議会の体制及びスケジュール こども発達センターより 巡回相談について 事業所の抱えている問題や事業所の課題について 各事業所の得意とするところ(ウリ)等
21	開催	7月17日(水)	個別支援会議(第2回)	あいつピア研修室	10:30～12:00	<ul style="list-style-type: none"> 児童の受入れ先や措置等について ヘルパー確保に向けて
22	開催	7月26日(金)	ペアトレ支援体制検討会(第2回)	あいつピア会議室	15:30～16:30	<ul style="list-style-type: none"> ペアレント・トレーニングの内容 今後の方向性
23	開催	7月31日(水)	相談支援事業所連絡会	さくらピア大会議室	13:00～15:00	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度豊橋市障害者自立支援協議会の体制及びスケジュール グループ別事例検討会と個別支援会議について 豊橋市民病院との連携 ACP(アドバンス・ケア・プランニング)研究会 各事業所連絡会の報告 相談支援事業所訪問の報告 生活支援専門部会における協議事項について グループワーク「生活支援専門部会の協議事項について」 その他
24	開催	8月3日(土)	事業所フェア ※就職支援スキルアップ検討会(第3回)	ほいっぴ講堂	13:00～16:00	<ul style="list-style-type: none"> 日中系活動サービス事業所ブースでの事業所紹介 事業所紹介動画等視聴
25	開催	8月21日(水)	個別支援会議(第3回)	あいつピア研修室	10:30～12:00	
26	開催	8月21日(水)	運営会議(第4回)	あいつピア研修室	13:30～15:00	<ul style="list-style-type: none"> 各会議の開催予定・開催報告 豊橋市におけるセルフプランの考え方の整理について 基幹相談支援センター・委託相談支援事業の在り方について 強度行動障害に対する支援体制の整備(見学・実習等)について 地域生活支援拠点の評価方法の見直しについて 生活支援専門部会全体報告用シートについて (株)恵について 各事業所からのケース報告
27	開催	8月26日(月)	こども支援専門部会(第2回)	市役所12階122会議室	14:30～15:30	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度(前期)の活動報告 こども支援専門部会の上半期取組内容(実績)
28	開催	8月27日(火)	医療的ケア児等コーディネーター会(第1回)	さくらピア大会議室	15:30～17:00	<ul style="list-style-type: none"> 各コーディネーターの近況報告及びケースの情報共有
29	開催	9月4日(水)	専門職種による通所支援事業所職員向け講座(第1回)	ZOOM	10:00～11:30	<ul style="list-style-type: none"> 言語聴覚士、理学療法士による講座
30	開催	9月5日(木)	就労支援専門部会(第2回)	市役所8階82会議室	13:30～14:30	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度の就職実績、工賃支払実績等 就労支援専門部会の上半期取組内容(実績) 就職支援スキルアップ検討会の報告
31	開催	9月6日(金)	ペアトレ支援体制検討会(第3回)	市役所8階82会議室	16:00～17:00	<ul style="list-style-type: none"> ペアレント・トレーニングの内容 今後の方向性
32	開催	9月11日(水)	生活支援専門部会(第2回)	あいつピア研修室	10:00～11:30	<ul style="list-style-type: none"> 生活支援専門部会全体報告用シート 強度行動障害に対する支援体制の整備(見学等) (株)恵が運営する障害福祉サービス事業所について
33	開催	9月12日(木)	個別支援会議(第4回)	さくらピア大会議室	10:30～12:00	<ul style="list-style-type: none"> 障害者の受け入れや今後の対応について 触法者への今後の対応について
34	開催	9月12日(木)	運営会議(第5回)	さくらピア大会議室	13:30～15:30	<ul style="list-style-type: none"> 各会議の開催予定・開催報告 委託相談支援事業について 強度行動障害に対する支援体制の整備(見学等) 全体報告用シートについて(生活、就労、こども支援専門部会) (株)恵に関する状況報告について
35	開催	9月13日(金)	ペアレントトレーニングプログラム(第1回)	市役所8階会議室	10:00～12:00	<ul style="list-style-type: none"> 豊橋市ペアレントトレーニングプログラム
36	開催	9月24日(火)	就職支援スキルアップ検討会(第4回)	特例子会社 オーエスジーアクティブ株式会社	10:30～13:00	<ul style="list-style-type: none"> 企業見学会
37	開催	9月27日(金)	全体会(第2回)	上下水道局5階大会議室	10:00～12:00	<ul style="list-style-type: none"> 会議開催状況について 第6期豊橋市障害者福祉実施計画及び第2期豊橋市障害児福祉実施計画の実績報告(1)成果目録 各専門部会の活動状況報告と協議事項について 強度行動障害に対する支援体制の整備(見学等) (株)恵について その他

No	開催/予定	日程	種別	開催形式	時間	議題
38	予定	9月30日(月)	ペアレントトレーニングプログラム(第2回)	市役所8階会議室	10:00~12:00	・豊橋市ペアレントトレーニングプログラム
39	予定	10月2日(水)	専門職種による通所支援事業所職員向け講座(第2回)	ZOOM	10:00~11:30	・作業療法士、臨床心理士による講座
40	予定	10月8日(火)	就職支援スキルアップ検討会(第5回)	さくらびあ	10:00~11:30	・就職事例報告会
41	予定	10月11日(金)	ペアレントトレーニングプログラム(第3回)	市役所8階会議室	10:00~12:00	・豊橋市ペアレントトレーニングプログラム
42	予定	10月17日(木)	個別支援会議(第5回)		10:30~12:00	
43	予定	10月17日(木)	運営会議(第6回)		13:30~15:30	
44	予定	10月22日(火)	こども通所事業所交流会(放課後等デイサービス事業所)	あいつピア	10:00~11:30	・事業所交流
45	予定	10月23日(水)	こども通所事業所交流会(児童発達支援事業所)	あいつピア	10:00~11:30	・事業所交流
46	予定	10月25日(金)	ペアレントトレーニングプログラム(第4回)	市役所3階福祉部会議室	10:00~12:00	・豊橋市ペアレントトレーニングプログラム
47	予定	11月8日(金)	ペアレントトレーニングプログラム(第5回)	市役所8階会議室	10:00~12:00	・豊橋市ペアレントトレーニングプログラム
48	予定	11月20日(水)	個別支援会議(第6回)		10:30~12:00	
49	予定	11月27日(水)	就職支援スキルアップ検討会(第6回)	あいつピア	11:00~13:00	・福祉サービス事業所交流会
50	予定	11月27日(水)	就職支援スキルアップ検討会(第7回)	あいつピア	11:00~13:00	・職業センター研修(1回目)
51	予定	12月4日(水)	就職支援スキルアップ検討会(第7回)	あいつピア	11:00~13:00	・職業センター研修(2回目)
52	予定	12月6日(金)	ペアレントトレーニングプログラム(アフターフォロー)	市役所3階福祉部会議室	10:00~12:00	・豊橋市ペアレントトレーニングプログラム(アフターフォロー)
53	予定	12月18日(水)	個別支援会議(第7回)		10:30~12:00	
54	予定	12月18日(水)	運営会議(第7回)	ほっとびあ	13:30~15:30	
55	予定	1月15日(水)	個別支援会議(第8回)		10:30~12:00	
56	予定	1月15日(水)	運営会議(第8回)	ほっとびあ	13:30~15:30	
57	予定	2月4日(火)	就労支援専門部会(第3回)	ほっとびあ	13:30~14:30	
58	予定	2月13日(木)	個別支援会議(第9回)		10:30~12:00	
59	予定	2月13日(木)	運営会議(第9回)	ほっとびあ	13:30~15:00	
60	予定	2月22日(土)	就労移行支援事業所プレゼンテーション大会 ※就職支援スキルアップ検討会(第8回)	市役所13階講堂	13:30~16:00	
61	予定	2月26日(水)	全体会(第3回)	上下水道局5階大会議室	13:30~15:30	
62	予定	3月19日(水)	個別支援会議(第10回)		10:30~12:00	
63	予定	3月19日(水)	運営会議(第10回)	ほっとびあ	13:30~15:30	

第6期豊橋市障害者福祉実施計画・第2期豊橋市障害児福祉実施計画の成果目標について

資料2

【第6期豊橋市障害者福祉実施計画】

1. 福祉施設入所者の地域生活への移行

第6期豊橋市障害者福祉実施計画 成果目標			令和3年度		令和4年度		令和5年度		評価	取り組み内容
項目	目標設定について	令和5年度末までの目標値	計画	実績	計画	実績	計画	実績		
施設入所者の削減数	地域生活への移行を進め定員縮小を検討している事業所があることから、令和元年度末時点の入所者数から1.6%削減(国の基本指針に基づく)	5人	1人	5人	2人	0人	2人	0人	達成	入所待ちの障害者も多く削減が困難な状況ではありますが、地域生活移行を進め定員減を進めている入所施設もあることから、目標値である5人の削減を達成しました。
			下段は累計		3人	5人	5人	5人		
地域生活移行者数	令和元年度末時点の施設入所者の6%(国の基本指針に基づく) ただし、第5期豊橋市障害者福祉実施計画の目標値と実績の乖離が見られたため、第5期計画未達成分を除く(市独自設定)	17人	5人	1人	6人	2人	6人	4人	未達成	地域生活への移行が進まない理由として、養護者の同意を得ることが難しいことや利用者支援可能な受け入れ先が少ないこと等が挙げられます。
			下段は累計		11人	3人	17人	7人		

2. 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築(入院中の精神障害者の地域生活への移行)

ア 精神科病院からの退院率

「集計中」から更新しました

第6期豊橋市障害者福祉実施計画 成果目標			令和3年度		令和4年度		令和5年度		評価	取り組み
項目	目標設定について	令和5年度末までの目標値	計画	実績	計画	実績	計画	実績		
入院後3か月時点の退院率	国の基本指針と同値	69%	69%	58%	69%	62%	69%	59%	未達成	割合は減少しているものの、実績の数値で見ると、割合の分母となる入院患者数が大幅に増加しており、分子となる退院者数は増加しております。 入院患者数が増えている理由としては、精神科病院の新病棟設立や、新型コロナウイルス感染症対策緩和に伴い、入院受入の一時停止を緩和したことが大きな要因であると考えられます。
入院後6か月時点の退院率	国の基本指針と同値	86%	86%	71%	86%	77%	86%	70%	未達成	
入院後1年時点の退院率	国の基本指針と同値	92%	92%	80%	92%	85%	92%	78%	未達成	
地域移行に伴う基盤整備量(利用者数)	精神科病院を退院された方のうち想定される障害福祉サービス等の利用者数(推計式により算出)	64人	64人	6人	64人	9人	64人	11人	未達成	

イ 精神障害者の地域移行に係るサービス利用

第6期豊橋市障害者福祉実施計画 成果目標			令和3年度		令和4年度		令和5年度		評価	取り組み	
項目	目標設定について	令和5年度末までの目標値	計画	実績	計画	実績	計画	実績			
精神障害者の地域移行支援利用者数	平成29年度利用実績から令和元年度までの伸び率を基に設定 ※数値は各年度の3月サービス利用分	21人	12人	3人	16人	3人	21人	2人	未達成	精神障害者の共同生活援助利用者数は大きく増加しており、目標値を達成しましたが、その他の地域移行に係るサービス提供は進んでおらず未達成となっています。事業所数が少ないことや地域移行が進んでいないことが理由として考えられます。	○安心生活支援事業による生活体験の場の提供 ○居住サポート事業による住宅への入居等の支援 ○入所・短期入所事業所連絡会を活用した情報提供 ○地域移行促進ネットワーク検討会での精神科病院との意見交換や情報共有 等
精神障害者の地域定着支援利用者数	平成29年度利用実績から令和元年度までの伸び率を基に設定 ※数値は各年度の3月サービス利用分	1人	1人	1人	1人	1人	1人	0人	未達成		
精神障害者の共同生活援助利用者数	平成29年度利用実績から令和元年度までの伸び率を基に設定 ※数値は各年度の3月サービス利用分	112人	98人	169人	105人	228人	112人	217人	達成		
精神障害者の自立生活援助利用者数	平成29年度利用実績から令和元年度までの伸び率を基に設定 ※数値は各年度の3月サービス利用分	5人	2人	0人	3人	0人	5人	0人	未達成		

ウ 保健・医療・高齢福祉・障害福祉関係者による協議の場の設置

第6期豊橋市障害者福祉実施計画 成果目標	評価及び取り組み
計画	
保健・医療・高齢福祉・障害福祉関係者等による連携強化を目指す体制の構築を進めるため、豊橋市障害者自立支援協議会において、年に1回以上、目標設定及び評価(参加人数見込21人[保健1人、医療5人、福祉12人、介護2人、当事者団体1人])を実施します。	令和3年度より豊橋市障害者自立支援協議会に地域移行促進ネットワーク検討会を設置し、入所施設や精神科病院等の関係機関と地域移行の実績や取り組み等について情報共有や意見交換等を実施しました。

3. 福祉施設から一般就労への移行

ア 福祉施設から一般就労への移行者数

第6期豊橋市障害者福祉実施計画 成果目標			令和3年度		令和4年度		令和5年度		評価	取り組み
項目	目標設定について	令和5年度末までの目標値	計画	実績	計画	実績	計画	実績		
就労移行支援からの移行者数	令和元年度実績の1.30倍以上(国の基本指針に基づく)	80人	67人	51人	73人	49人	80人	64人	未達成	就労継続支援A、B型からの一般就労移行者数及び合計者数は、目標値を達成しましたが、就労移行支援からの一般就労移行者数は全体的に伸びてきてはいるものの、未達成となっています。これは、就労移行支援事業所の利用者数が伸び悩んでいることが理由として考えられます。
就労継続支援A型からの移行者数	令和元年度実績の概ね1.26倍以上(国の基本指針に基づく)	11人	9人	14人	10人	21人	11人	22人	達成	
就労継続支援B型からの移行者数	今後、一般就労者が減少する見込みのため、令和元年度実績と同値を維持(市独自設定) ※国の基本指針は概ね1.23倍以上	12人	12人	18人	12人	15人	12人	17人	達成	
移行者数合計	令和元年度実績の1.27倍以上(国の基本指針に基づく。)	103人	88人	88人	95人	85人	103人	103人	達成	

イ 就労定着支援事業の利用率

第6期豊橋市障害者福祉実施計画 成果目標			令和3年度		令和4年度		令和5年度		評価	取り組み
項目	目標設定について	令和5年度末までの目標値	計画	実績	計画	実績	計画	実績		
就労定着支援事業の利用率	国の基本指針の目標と同値	70%	70%	33%	70%	41%	70%	45%	未達成	徐々に伸びてきてはいるものの未達成となりました。

ウ 就労定着支援事業の就労定着率(前年度末時点の就労定着者数/過去3年間の就労定着支援の総利用者数)

第6期豊橋市障害者福祉実施計画 成果目標			令和3年度		令和4年度		令和5年度		評価	取り組み
項目	目標設定について	令和5年度末までの目標値	計画	実績	計画	実績	計画	実績		
就労定着率が8割以上の事業所数	国の基本指針の目標と同値	70%	70%	100%	70%	80%	70%	82%	達成	高い定着率が継続しています。

【第2期豊橋市障害児福祉実施計画】

1. 障害児支援の提供体制の整備等

ア 重層的な地域体制支援の構築を目指すための児童発達支援センターの設置及び保育所等訪問支援の充実

第2期豊橋市障害児福祉実施計画 成果目標			令和3年度		令和4年度		令和5年度		評価	
項目	目標設定について	令和5年度末までの目標値	計画	実績	計画	実績	計画	実績		
児童発達支援センターの設置数の増加	国の基本指針は1か所以上設置。本市は既に設置済みだが、設置数の増加を目指す(市独自設定)	4か所	4か所	3か所	4か所	3か所	4か所	3か所	未達成	設置数の増加を目指すとともに、障害のある子どもや保護者等に対する地域の中核的な支援機関としての具体的な取組み内容を明確にする必要があります。
保育所等訪問支援実施事業所の増加	国の基本指針は利用できる体制の構築。本市は既に体制は構築済みだが、実施事業所の増加を目指す(市独自設定)	8か所	8か所	7か所	8か所	8か所	8か所	8か所	達成	事業所数の増加に合わせてサービス利用者数も大きく増加しています。

イ 主に重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所の確保

第2期豊橋市障害児福祉実施計画 成果目標			令和3年度		令和4年度		令和5年度		評価	
項目	目標設定について	令和5年度末までの目標値	計画	実績	計画	実績	計画	実績		
重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所の増加	基本指針は1か所以上設置。本市は既に設置済みだが、設置数の増加を目指す(市独自設定)	4か所	4か所	4か所	4か所	4か所	4か所	3か所	未達成	令和5年度に1事業所が休止となり未達成。
重症心身障害児を支援する放課後等デイサービス事業所の増加	基本指針は1か所以上設置。本市は既に設置済みだが、設置数の増加を目指す(市独自設定)	4か所	4か所	3か所	4か所	4か所	4か所	3か所	未達成	

ウ 医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場の設置

第2期豊橋市障害児福祉実施計画 成果目標	取り組み
計画	
豊橋市自立支援協議会「医療的ケアに関する検討会」において、医療的ケア児に対する支援について協議し、地域で安心した生活を送れるよう支援体制の構築を目指します。	医療的ケアに関する検討会を令和3～5年度で8回実施しました。医療的ケア児者を対象とした移動支援事業について検討を重ね、令和5年8月より事業を開始することができました。医療的ケア児者の社会参加の促進と移動時の保護者の負担軽減を図る取組みを進めています。

資料3-1

【令和6年度生活支援専門部会(全体会報告用)】

【協議事項】 新規:今年度から新たに検討する協議事項 継続:昨年度から引き続き検討する協議事項 拡充:昨年度から内容を追加し引き続き検討する協議事項
 【達成度】 A:達成 B⁺:進捗予定以上、B:進捗予定どおり、B⁻:進捗予定以下 C:未実施 D:実施困難(取組み中止)

番号	令和6年度(生活支援専門部会)								令和7年度(生活支援専門部会)				関連する計画等							
	協議事項	現状・課題	目標設定	取組内容(計画)	取組内容(実績)	達成度	達成度の理由と今後の課題について	次年度取組方針	協議事項	現状・課題	目標設定	取組内容(計画)	基本目標	基本施策	取組内容主要事業	該当頁	大項目	中項目	小項目	該当頁
1	【継続】 相談支援体制の充実	○事業所によって相談支援専門員の担当件数や支援力にばらつきがある ○サービス利用者の増加に伴い計画相談の件数も増加しており、すぐに相談支援事業所が見つからないため、サービスの利用開始が遅くなってしまうケースが増えている ○個別ケースにおける課題が多様化しているため、包括的な支援体制の整備が必要である	○相談員の資質向上(実務能力の向上) ○相談員が見つからずサービスに繋がらないケースの解消のための具体的な方策を検討 ○高齢や保育・教育など他分野の機関との連携強化	○相談支援事業所の相談員の資質向上のため、基幹相談支援センターと委託相談支援事業所が連携して、アウトリーチによるOJTやスーパーバイズを計画的に実施 ○相談支援事業所が見つからずサービスに繋がらないケースの解消に向け、事業所や相談員を増やすための取組みやセルフプランの条件付き緩和等、具体的な方策を検討 ○福祉相談サポートセンターなど関係機関との連携強化(支援会議や研修会への参加等)	B	【上半期】 ○全相談支援事業所へアンケートを実施し、その内容をもとにヒアリングを実施した結果、「対応困難ケースを基幹へ相談する」という方法を地域内で確立できていないことがわかった。引き続きアウトリーチによるOJTやスーパーバイズを実施し、事業所との連携を強化していくことを確認した。 ○セルフプランについて、者は原則認めないこと、児については原則認めないが条件付きで認めることとし、サービスの円滑な利用のためやむを得ない場合に限ることを整理した。そのため課題解消に向けては、相談員の資質向上に注力していくことを確認した。 ○相談支援専門員向けの茶話会を開催し、情報共有や困り事相談を実施することで事業所間の連携強化を図った。						III	8	(1)	相談支援体制の充実 ①相談支援体制の充実	19	II	5	相談支援体制の充実・強化等	13
2	【継続】 大規模災害時の支援体制の充実	○業務継続計画の作成が令和6年度より完全義務化されたが、未作成の事業所も少なからずあると思われる ○実際の災害発生時には、想定していなかった事態が発生し、業務継続計画が十分に機能しない恐れがある	○全ての事業所における業務継続計画の作成 ○災害時における安否確認等をスムーズに行うための行政との連携体制の確保	○事業所アンケートによる業務継続計画作成状況の把握 ○災害発生時における安否確認等をスムーズに行うため、行政との連携体制に関する具体的な検討の実施	B-	【上半期】 ○事業所アンケートを実施し、ほぼ全ての事業所で業務継続計画を作成済(未作成の事業所は年度内に作成予定)であることを確認した。 ○災害発生時における安否確認フロー案を作成し、サービス利用者の安否確認情報を行政が迅速に集約するための仕組みや課題を検討した。						III	10	(1)	災害時に備えた防災対策、地域における安全対策等の充実 ③避難確保計画の作成及び避難訓練の実施	22			該当なし	
3	【継続】 強度行動障害に対する支援体制の整備	○強度行動障害に対応できる短期入所等のレスパイト先が少ないため、レスパイト先を増やすことが必要である ○マンパワー不足や専門的知識のある職員が少ない等の理由で、強度行動障害に対応できる事業所が限られているため、人材育成が必要である	○強度行動障害に対する地域の関係機関が連携した支援体制の整備	○強度行動障害を受け入れている事業所への見学・実習等の実施 ○専門知識や支援技術を持った支援員を養成するための枠組みづくりの構築	B	【上半期】 ○強度行動障害者を多く受け入れている4つの生活介護事業所へ、環境設定の工夫を知り自施設へ活かすための見学会等実施の依頼をし、下半期実行に移していく準備を行った。						III	8	(4) (6)	障害者(児)の生活に密着した日中活動系サービスの利用促進 日常生活に必要なサービス等の提供 ①地域生活支援事業の充実	19 20	II	4	地域生活支援拠点(面的整備)の維持と評価	13

資料3-3

【令和6年度子ども支援専門部会(全体会報告用)】

【協議事項】 新規:今年度から新たに検討する協議事項 継続:昨年度から引き続き検討する協議事項 拡充:昨年度から内容を追加し引き続き検討する協議事項
【達成度】 A:達成 B+:進捗予定以上、B:進捗予定どおり、B-:進捗予定以下 C:未実施 D:実施困難(取組み中止)

番号	令和6年度(子ども支援専門部会)								令和7年度(子ども支援専門部会)				関連する計画等									
	協議事項	現状・課題	目標設定	取組内容(計画)	取組内容(実績)	達成度	達成度の理由と今後の課題について	次年度取組方針	協議事項	現状・課題	目標設定	取組内容(計画)	豊橋市障害者福祉基本計画 2024~2029			第7期豊橋市障害者福祉実施計画 第3期障害児福祉実施計画 2024~2026			該当頁			
													基本目標	基本施策	取組内容 主要事業	該当頁	大項目	中項目		小項目		
1	【新規】 子育て支援体制の充実	○子育ての中で、特に幼児期の育てにくさや困難さを感じ、発達を心配する保護者からの相談が多くなっている。併せて、児童発達支援や放課後等デイサービスの利用も年々増加している ○発達支援を受けるだけでなく、各家庭でより肯定的に育児ができる支援を推進していく必要がある	○地域における中核的役割として、児童発達支援センターが中心となり子育て支援を進めていく	○児童発達支援センターが地域に根差した子育てに関する相談窓口のひとつとしての役割を担う体制を整える ○ペアレント・トレーニングの市民への周知および実施と児童発達支援センターとして継続的に実施していくための体制を検討する	【上半期】 ○「子ども発達支援ガイド」を改訂し、発達支援の相談窓口の一つとして児童発達支援センターを記載した。また、来庁市民へ配布、関係機関や事業所に対し活用の周知を行った。 ○子育て支援センターが集う会議に参加し、各子育て支援センターにて児童発達支援センターによる相談支援が実施可能か打診を行った。 ○ペアレント・トレーニングについて協議した。 ○ペアレント・トレーニングの事前の打ち合わせを行った。また、来年度以降も継続して実施する体制について協議した。 ○広報への掲載や市内保育園等の関係機関へ案内することで市民へのペアレント・トレーニングの周知を行った。 【下半期】	B	【理由】 計画に掲げた内容を実行できている。 【課題】 ・令和7年度に向け、子育て支援センターでの相談支援の運営体制を検討する必要がある。 ・児童発達支援センターが主体となりペアレント・トレーニングを継続して運営していく仕組みづくりや来年度の開催に向けて、講義内容、方法を引き続き検討する必要がある。						II	1	(1)	②障害児のいる家庭への支援	18	II	1	(2)	①重層的な地域支援体制の構築を目指すための児童発達支援センターの設置 ⑤発達障害児(者)を支える支援の推進	4 ・ 5
2	【新規】 障害児通所支援事業所の役割強化	○障害児通所支援事業所の増加、子どもや保護者の幅広いニーズにより、各事業所の支援内容は多様化してきている ○事業所において地域の発達支援を担う社会資源としての役割や意識を共有していく必要がある	○地域に根差した発達支援の役割や課題を共有し、取り組みを検討する	○連絡会や交流会にて、地域の発達支援の役割を共有し、課題の抽出をすることで対応策を整理する ○地域の専門的機関による障害児支援に係る知識や技能を学ぶ講座を実施する ○児童発達支援センター職員が地域の障害児通所支援事業所に対し、地域の特色に沿った障害児支援に関する講座を実施する	【上半期】 ○子ども通所事業所連絡会(第1回7/12)にてグループワークを実施し、事業所の特色や課題を共有した。 ○子ども発達センター職員の言語聴覚士、理学療法士による第1回専門職種による通所支援事業所職員向け講座(9/4)を開催した。 ○児童通所職員向け講座(5/10、5/23)を開催し、児童発達支援センター職員(豊橋くすのき学園、豊橋あゆみ学園、高山学園)による障害児支援に関する制度や支援についての講座を実施し、社会資源としての役割を共有した。 【下半期】	B	【理由】 計画に掲げた内容を実行できている。 【課題】 ・グループワークで抽出された課題の中から地域のこととして考えられる課題を吸い出し、事業所にどのようにフィードバックしていくか検討する必要がある。					II	1	(1)	⑤豊橋市障害者自立支援協議会の障害児支援機能の強化	15	III	1	(3)	サービス確保に向けて	9	
3	【継続】 事業所間、関係機関との連携による支援体制の強化	○事業所間、関係機関との連携体制は構築されつつあるものの、新規指定の事業所等もあるため随時の連携が必要である	○事業所同士が話し合う時間を設けて連携を強化する ○関係機関の役割を改めて周知するとともに、他機関との連携を強化する	○事業所連絡会や事業所交流会でグループワークを実施する ○障害児サービス事業所同士のみに関わらず、その他のサービス事業所と交流する機会を提供する ○子育て支援に関する関係機関の位置づけを事業所に周知する ○特別支援連携協議会や療育関係者連絡会議と協力し、学校、医療、保育等の他機関と情報共有を行う	【上半期】 ○第1回子ども通所事業所連絡会(7/12)にてグループワークを実施し、事業所の特色や課題を共有した。 ○第1回子ども通所事業所連絡会で子ども発達センター職員より、日々の支援に活用してもらうため巡回相談事業についての情報提供を行った。 ○特別支援連携協議会(5/24)や療育関係者連絡会議(5/9)にて、各機関の状況や課題を共有した。 【下半期】	B	【理由】 計画に掲げた内容を実行できている。 【課題】 ・引き続き、事業所に対して関係機関の情報提供を積極的に行い、連携の強化を図って行く必要がある。 ・他のサービス事業所と交流する機会の提供として、市内全福祉サービス事業所対象の研修等の案内周知を積極的に行っていく必要がある。					II	1	(1)	③療育関係機関等との連携	15	III	1	(3)	サービス確保に向けて	9	

「支援体制を整備する」とは？

【目標】

- ・市内強度行動障害者受入事業所の増加
- ・強度行動障害への適切な支援の維持、向上

4

・さらに受入事業所を増やしていけないか？



【アプローチ方法（案）】

- 現受入事業所が未受入事業所に向けた講習会を実施（①へ繋がる）
- ケース検討会議を利用して、強度行動障害へのアセスメント内容を集中的に協議・検討する機会の作成
- 実習や見学体制の整備（②に繋がる）
- 東三河広域に派生させていく

1

・強度行動障害のある「人」、その「支援」とは？
 ・受け入れている「施設」はどんな設備？
 ・自事業所での受入はどうか？



【アプローチ方法（案）】

- **受入事業所の見学（支援方法、建物構造など）**
- 受入体制を整えた場合、こういった加算を取ることができるのか手引きを作成し、費用面のビジョンを明確化
- 関係者による講演会（受入実施中の事業所、県主催の強度行動障害に関する研修受講者等）
- ☑ 「強度行動障害支援者養成研修」に関する周知
- 「強度行動障害支援者養成研修」受講料補助金の設立

3

・実際に受け入れてみて、普段の支援やアセスメントは適切なのか？
 ・最新の強度行動障害への支援に関する情報はなにか出ているのか？



【アプローチ方法（案）】

- ☑ 「事業所連絡会」にて強度行動障害をテーマとしてケース検討や情報共有を行い、支援方法や知識を互いに高めあい、顔の見える関係づくりを行う
- 市から適宜必要情報を提供する
- ☑ 「あいち発達障害者支援センター機関コンサルテーション（強度行動障害支援）事業」の周知（※県主催）

2

・実際に支援してみたらどんな感じなのか？？



【アプローチ方法（案）】

- 受入事業所での短期実習

【アプローチ】

④他事業所へも影響していく機会

①知る機会・考える機会

③受入体制を支援しあう機会

②実際に体感する機会